



## ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ: <http://www.bosch.co.jp>  
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーコール

**0120-345-762**

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後5:30)

\* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161  
をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用  
はできませんのでご了承ください。



F 016 L81 780

F 016 L81 780 (2019.02)

# 窓用バキュームクリーナー GlassVac



## 取扱説明書

このたびは、弊社窓用バキュームクリーナーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。



- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

# 目次

●はじめに	
梱包品一覧 .....	2
●安全上のご注意	
警告表示の区分 .....	4
コードレス工具全般についての注意事項 .....	4
窓用バキュームクリーナーについての注意事項 .....	11
●リサイクルのために	
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください .....	13
●本製品について	
用途 .....	14
各部の名称 .....	14
仕様 .....	16
●使い方	
充電する .....	17
作業前の準備をする .....	19
作業する .....	23
●困ったときは	
故障かな?と思ったら .....	27
修理を依頼するときは .....	29
●お手入れと保管	
クリーニング .....	30
保管 .....	36

はじめに

ご安全上  
注意の

のリ  
サイク  
ルに

つ本  
製  
い品  
てに

使  
い  
方

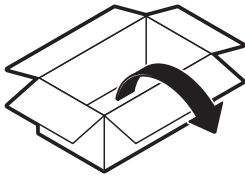
困  
っ  
た  
と  
き  
は

保  
お  
手  
入  
れ  
と  
管

# はじめに

はじめに

## 梱包品一覧



箱の中に下記がすべて入っているか確認してください。  
不足している付属品があるときは、お買い求めの販売店、またはボッシュサービスセンターにお問い合わせください。



本体



ワイパーヘッド  
(ワイパーブレード装着済) ※



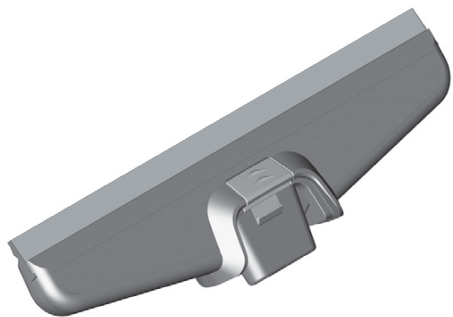
取扱説明書

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

※ワイパーブレードは、別売アクセサリーとしてもお買い求めいただけます。

下記の付属品は、白いトレイの下に入っています。

は  
じ  
め  
に



ワイパーヘッド（大）  
（ワイパーブレード装着済）※



スプレーキャップ  
（スプレーヘッド付）



スプレーボトル



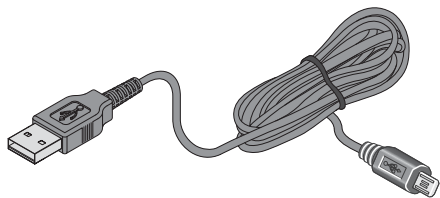
スプレーヘッド（大）



マイクロファイバークロス



マイクロファイバークロス（大）



USB 充電コード




◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。




※ワイパーブレードは、別売アクセサリとしてもお買い求めいただけます。

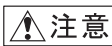
# 安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

## 警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分してありますが、それぞれ次の意味を表わします。

-  **危険** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。
-  **警告** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
-  **注意** ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## コードレス工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいた窓用バキュームクリーナーには、当てはまらない項目も含まれています。

# ⚠ 危険

## 1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

ご安全  
注意の

## 2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

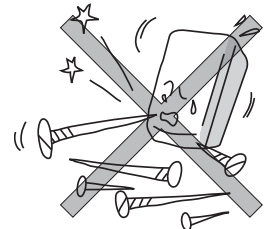


## 3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

## 4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

## 5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



## 6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

## 7. 専用のUSB充電コード以外では、充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。

## 8. バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。

また、バッテリー内部に水のような導電体を浸入させないでください。

- ◆ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。



## 警告

### 1. 正しく充電してください。

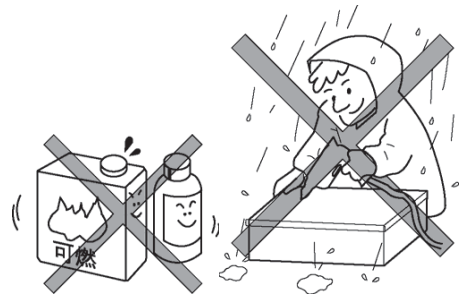
- ◆ 充電用 AC アダプターは、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電用 AC アダプターを布などで覆わないでください。
- ◆ 充電用 AC アダプターを使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

### 2. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

### 3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ コードレス工具、充電用 AC アダプター、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、



### 4. 保護めがねを使用してください。

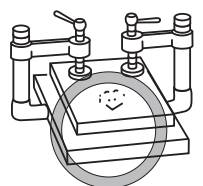
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

### 5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

### 6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してしてください。手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。





7. 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ 充電用 AC アダプターを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

12. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。

捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

13. 充電電池以外のバッテリーは、充電しないでください。（マンガン電池等）

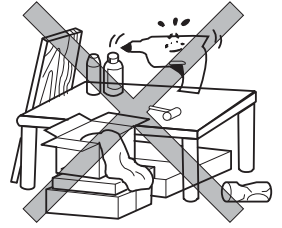




## 注 意

### 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



### 2. 子供や本機の操作に知識のない人、補助を必要とする人には、コードレス工具や充電用ACアダプターを使用させないでください。

◆ この機械で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

### 3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

◆ コードレス工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

### 4. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。

◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

### 5. 作業に合ったコードレス工具を使用してください。

◆ 小型のコードレス工具やアタッチメントは、大型のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。

◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

### 6. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。

◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

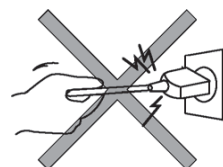


## 7. コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電用 AC アダプターのコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

## 8. 充電用ACアダプターのコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電用 AC アダプターを運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



## 9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。



## 10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

## 11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

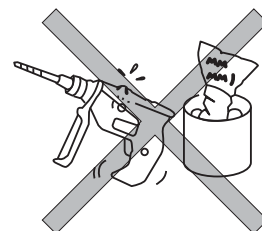
## 12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ コードレス工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



## 13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電用 AC アダプターや、落としたり、何らかの損傷を受けた充電用 AC アダプターは使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。  
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。



## 14. コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方はコードレス工具、充電用 AC アダプター、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ コードレス工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

## 窓用バキュームクリーナーについての注意事項

コードレス工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、窓用バキュームクリーナーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。



### 警 告

ご安全上の注意

1. 充電する前に、USB充電コードに劣化や損傷がないことを確認してください。劣化や損傷がある場合は使用せず、交換してください。

◆ 劣化・損傷したUSB充電コードは、感電の危険が増大します。

2. マイクロUSB差し込み口に金属類を接触させたり差し込んだりしないでください。

◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。

3. 作業を始める前に、近くに人や動物がいないことを必ず確認してください。また、使用中は人や動物を近づけないでください。特に、子供に気をつけてください。

◆ けがや事故の原因になります。

4. バキュームクリーナー本体には電気部品が含まれています。水に浸さないでください。

◆ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

5. バキュームクリーナー本体の吸引口に物を挿入しないでください。

6. 希釈されていない酸、アセトンまたは溶剤は使用しないでください。

7. 可燃性の液体を使用しないでください。

8. 洗浄する対象面が傷いたり、変色したりする可能性がある場合は、目立たない場所で試してから使用してください。

9. 対象面を洗浄するために、熱水や沸騰水を使用しないでください。  
◆ やけどする恐れがあります。
10. スプレーを使用して、熱水や沸騰水をスプレーしたり、バキュームクリーナーで熱水や沸騰水を吸引したりしないでください。
11. スプレーを使用して、電気装置にスプレーしないでください。
12. 作業中、窓から乗り出さないでください。
13. スプレーノズルを人や動物に向けないでください。
14. バキュームクリーナーの内蔵バッテリーが破損すると、蒸気が発生する場合があります。  
蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医者 の 診断を受  
けてください。  
◆ 蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。
15. バキュームクリーナー本体を掃除するときは、熱水や沸騰水を使用しないでください。  
◆ やけどの原因になります。
16. 5V 1Aの充電用USB/ACアダプターを使用してください。
17. USB充電コードは、雨や湿気の多い場所に置かないでください。  
◆ 水が浸入すると、感電の危険が増します。
18. USB充電コードは常時きれいにしてください。  
◆ 汚れると、感電の危険が増します。
19. USB充電コードを可燃性のある物（例えば紙、織物その他）の上や周辺で使用しないでください。  
◆ 充電中の熱で発火する恐れがあります。

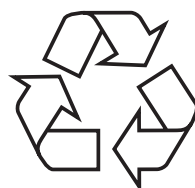
# リサイクルのために

## 使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人 J B R C に加盟し、使用済みコードレス工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、または J B R C リサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】



# Li-ion

のリ  
サイ  
クル  
に  
ル

本製品は、リチウムイオンバッテリーを内蔵しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

ご使用済みの本体を廃棄するときは、本体を分解せず、本体ごとボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、または J B R C リサイクル協力店へお持ちください。

### 搬送について

内蔵のリチウムイオンバッテリーは危険物法令条件に該当しますが、お客様自身で陸送される場合はそれ以上の制約はありません。


第三者が運搬する場合（例えば空輸あるいは代理店経由）、特別な梱包とラベルの明記が必要です。出荷準備をされる際、有害物質取り扱いの専門家にご相談ください。



# 本製品について

## 用途

バキュームクリーナー：ガラス・鏡・タイルなどの滑らかな面の液体吸引  
スプレー：ガラス・鏡・タイルなどの滑らかな面の洗浄

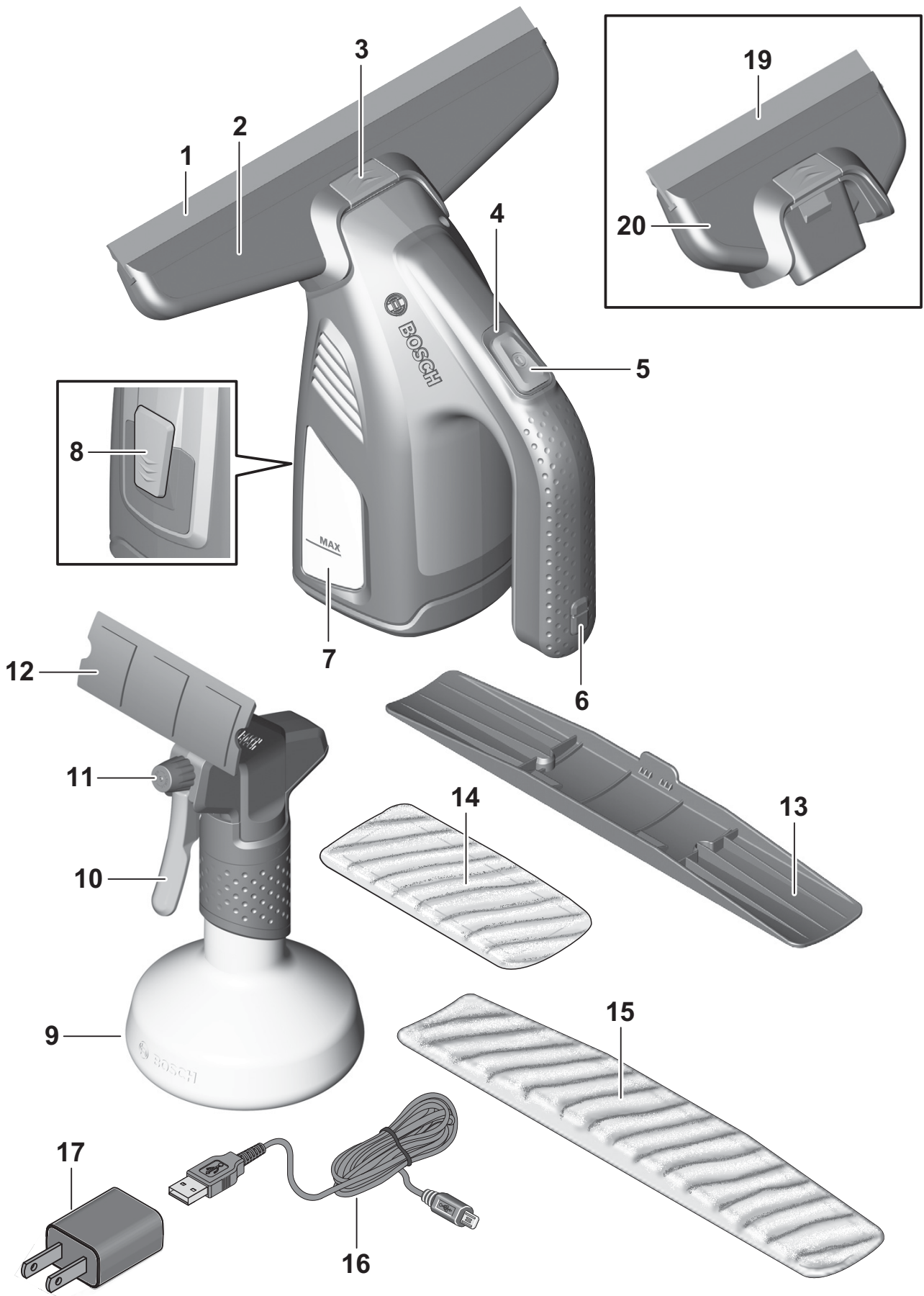
 ほこりの吸引には適していません。

## 各部の名称

- 1 ワイパーブレード (大)
- 2 ワイパーヘッド (大)
- 3 ワイパーヘッド取り外しボタン
- 4 バッテリー残量表示灯
- 5 電源ボタン
- 6 カバー
- 7 タンク
- 8 排出口カバー
- 9 スプレーボトル
- 10 トリガー
- 11 スプレーノズル
- 12 スプレーヘッド
- 13 スプレーヘッド (大)
- 14 マイクロファイバークロス
- 15 マイクロファイバークロス (大)
- 16 USB 充電コード
- 17 充電用 USB/AC アダプター (市販品) \*
- 18 マイクロ USB 差し込み口
- 19 ワイパーブレード
- 20 ワイパーヘッド

\* 充電用 USB/AC アダプターは付属されておられません。  
市販品をご使用ください。





つ本  
製  
い品  
てに

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

## 仕 様


### 本 体

品 番	GlassVac
メーカー管理品番	3 600 HB7 0..
定格電圧	DC3.6V
消費電力	15W
防水性能	IPX4
タンク容量	0.5 L (液体)
充電可能周囲温度範囲	0°C ~ +45°C
使用可能周囲温度範囲*1	-5°C ~ +45°C
保管可能周囲温度範囲	-20°C ~ +50°C
質 量	0.7kg (EPTA プロシージャ 01/2014 に準拠)

\*1 -5°C以下では、電源が入りません。

### 内蔵リチウムイオンバッテリー

電 圧	3.6V
容 量	2.0Ah

 本製品には、充電用 USB/AC アダプターは付属されておられません。別途 5V 1A の充電用 USB/AC アダプターをお買い求めください。

お客様の窓用バキュームクリーナーのシリアル番号は、銘板に記載されています。

# 使い方

## 充電する




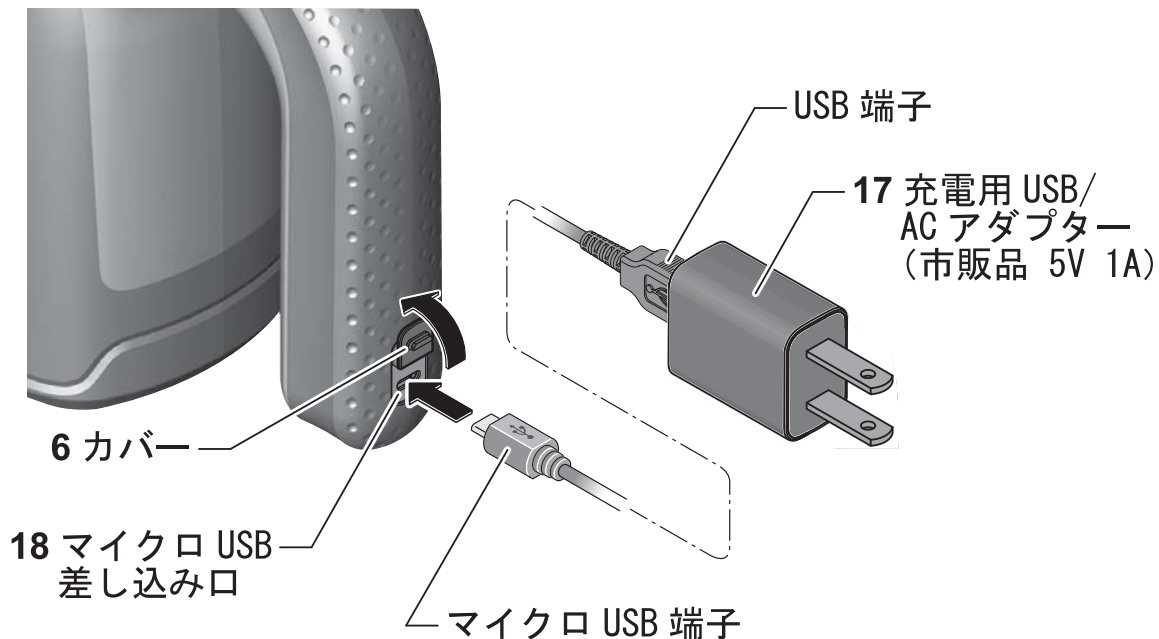
### 警告

- ◆ 本体が熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電用 USB/AC アダプター**17** (市販品) を使用しないでください。
- ◆ 電源に 100V が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは、必ず事前に確認してください。

充電用 USB/AC アダプター (市販品) を使用するか、USB 充電コードの USB 側を直接パソコン等の USB ポートに差し込んで充電してください。

ここでは、充電用 USB/AC アダプター (市販品) を使用する場合の手順を記載します。

 リチウムイオンバッテリーはその寿命を縮めることはなく、いつでも充電が可能です。充電を途中でやめてもバッテリーを傷めることはありません。



使  
い  
方

1. 充電用 USB/AC アダプター**17** (市販品) に USB 充電コード **16** の USB 端子を差し込みます。
2. カバー**6** を開き、USB 充電コード **16** のマイクロ USB 端子をマイクロ USB 差し込み口 **18** に差し込みます。

3. 充電用 USB/AC アダプター**17**（市販品）の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

充電中、バッテリー残量表示灯 **4** は赤色に点灯し続けます。

充電が完了すると、バッテリー残量表示灯 **4** が緑色の点灯に変わります。



4. 充電が終わったら、充電用 USB/AC アダプター**17**（市販品）の電源プラグを電源コンセントから抜きます。
5. USB 充電コード **16** のマイクロ USB 端子をバキュームクリーナー本体から抜きます。
6. 充電用 USB/AC アダプター**17**（市販品）から USB 充電コード **16** の USB 端子を抜きます。

使  
い  
方

- ☞ バッテリーは出荷時に多少充電されていますが、初めて使用される場合は、バッテリーをフル充電し、完全に充電されたことを確認してください。
- ☞ 充電中、バキュームクリーナー本体が熱くなりますが異常ではありません。
- ☞ 本機は、バッテリーが過放電になった場合、バッテリーの損傷を防ぐために停止します。
- ☞ 付属の USB 充電コード **16** 以外で充電しないでください。
- ☞ バッテリー残量表示灯 **4** が赤く点滅したら、充電してください。
- ☞ 充電中は作業を行わないでください。

## 作業前の準備をする



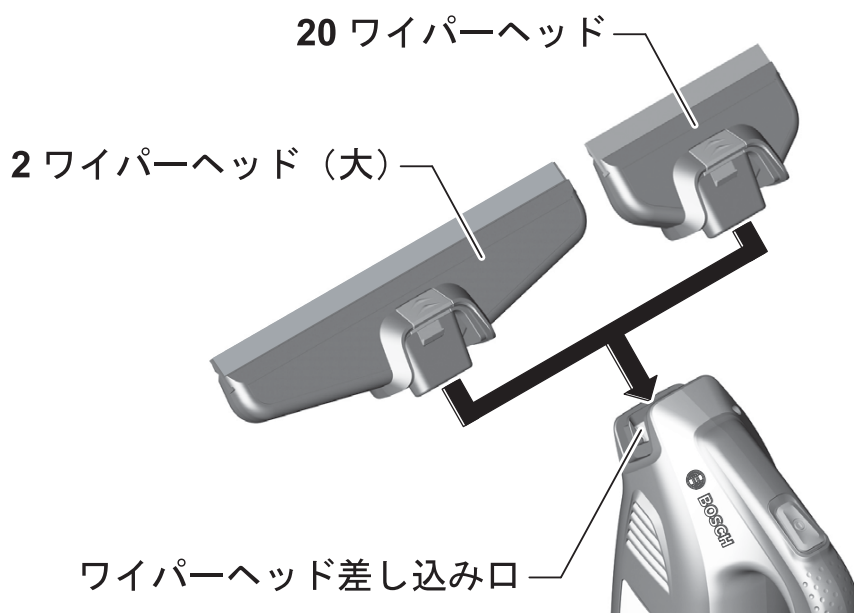
**警告**

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、作業前の準備をするときは、「電源ボタン5」に指が掛からないように注意してください。

## ワイパーヘッドを取り付ける・取り外す

### 取り付け

1. ワイパーヘッド (大) **2** またはワイパーヘッド **20** をワイパーヘッド差し込み口に“カチッ”と音がするまで差し込みます。



使  
い  
方

2. ワイパーヘッド **2・20** を軽く引いて、抜けないことを確認します。

### 取り外し

「ワイパーヘッド取り外しボタン **3**」を押しながら、ワイパーヘッド (大) **2** またはワイパーヘッド **20** を引き抜きます。



## ● 洗剤を作る

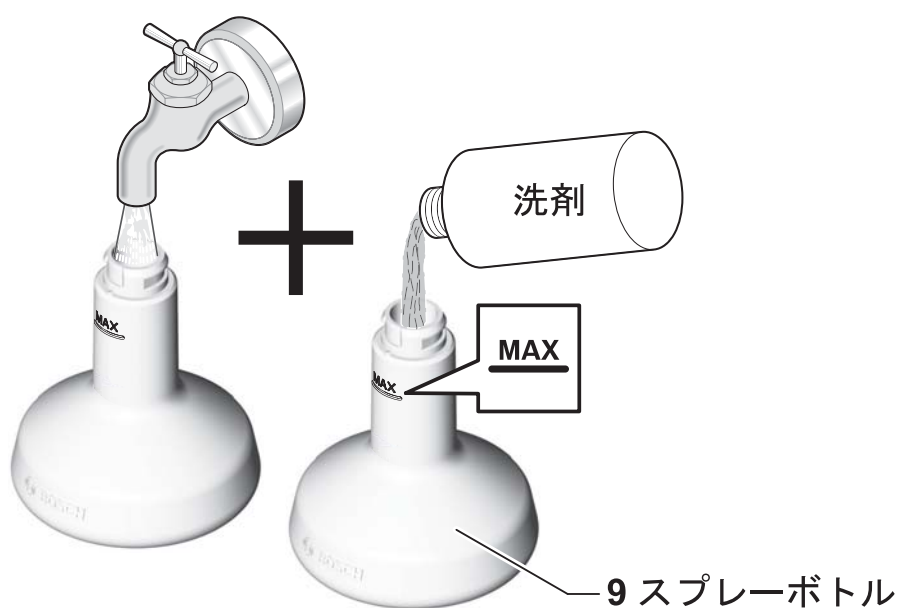


警告

- ◆ 市販のガラス用洗剤を使用してください。
- ◆ 洗剤の説明に記載されている希釈度を守ってください。
- ◆ 希釈されていない酸、アセトンまたは溶剤を使用しないでください。
- ◆ 可燃性の液体を使用しないでください。

1. 洗剤に記載されている希釈倍率に合わせて、スプレーボトル **9** に洗剤と水を入れます。

 MAX の印以上入れないでください。



使  
い  
方

2. スプレーボトル **9** にスプレーキャップを取り付けます。  
スプレーキャップを押し込みながらスプレーボトル **9** を矢印の方向に回し、しっかり閉めてください。





## ● マイクロファイバークロスを取り付ける・取り外す

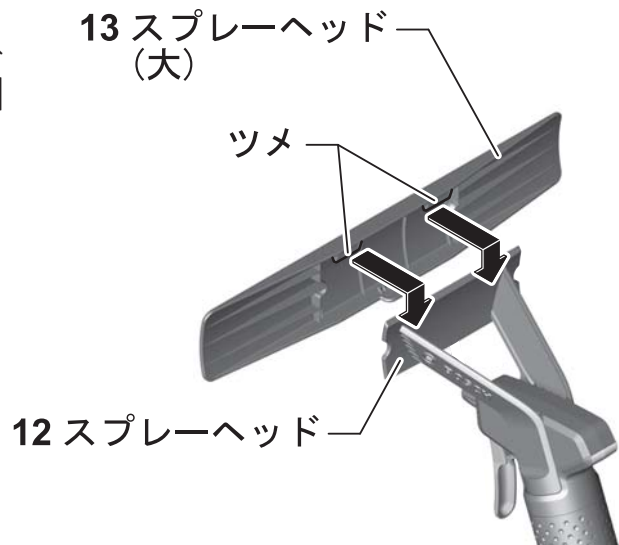
マイクロファイバークロス **14・15** はマジック式ですので、ワンタッチで素早く取り付け・取り外しができます。

マイクロファイバークロスは2種類のサイズが付属されています。

マイクロファイバークロス（大）**15**を使用するときは、先にスプレーヘッド（大）**13**を取り付けてください。

### スプレーヘッド（大）**13**を取り付ける

1. スプレーヘッド **12** の上部に、スプレーヘッド（大）**13** のツメを引っ掛けます。



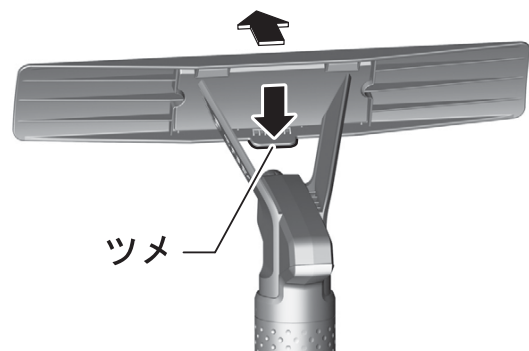
2. スプレーヘッド（大）**13** の下部をスプレーヘッド **12** 側に“カチッ”と音がするまで押し込みます。



使  
い  
方

### スプレーヘッド（大）**13**を取り外す

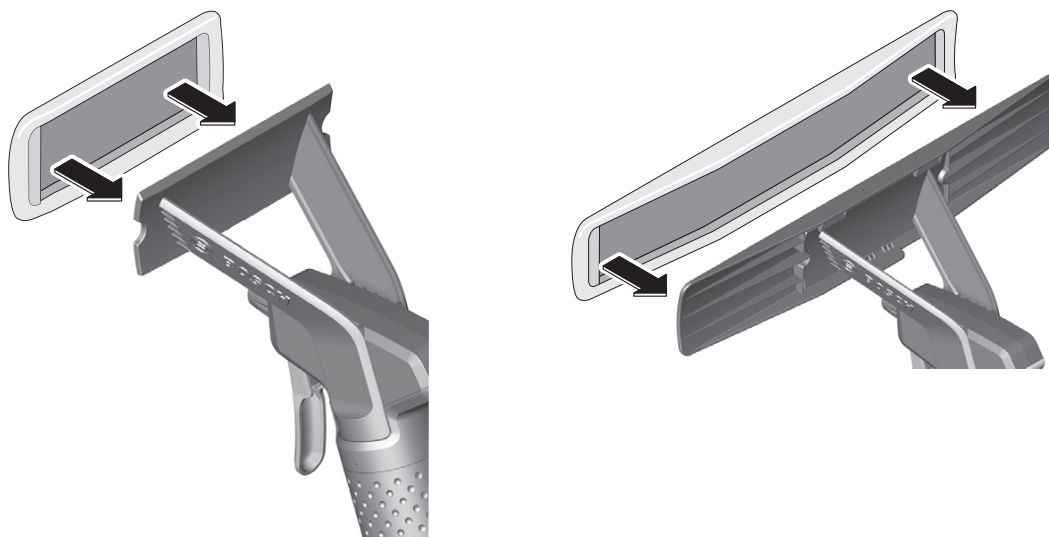
スプレーヘッド（大）**13** の下部のツメを押し下げながら取り外します。





## マイクロファイバークロス 14・15 を取り付ける

スプレーヘッド **12・13** にマイクロファイバークロス **14・15** を取り付けます。マイクロファイバークロス **14・15** はマジック式です。スプレーヘッド **12・13** に、マイクロファイバークロス **14・15** 全体を軽く押し付けると取り付けできます。

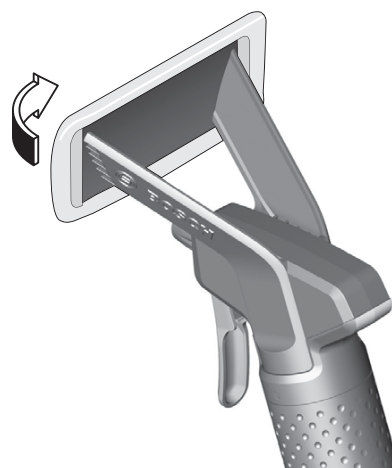


- ☞ スプレーヘッドは2種類のサイズが付属されています。スプレーヘッド **12・13** のサイズに合ったマイクロファイバークロス **14・15** を取り付けてください。

使  
い  
方

## マイクロファイバークロス 14・15 を取り外す

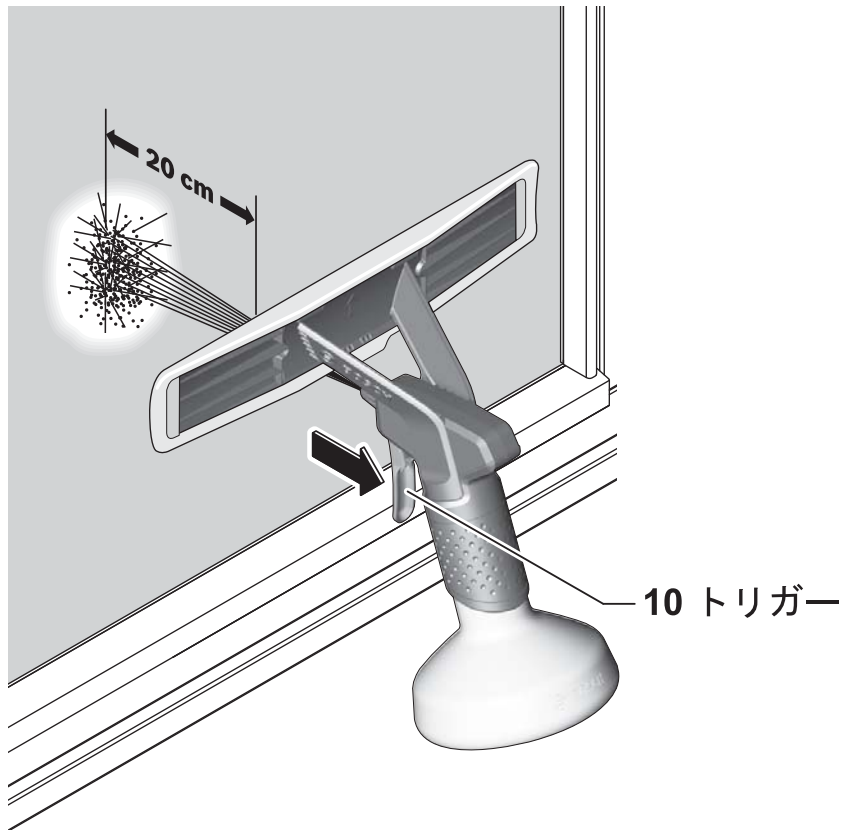
マイクロファイバークロス **14・15** の端を持ち上げ、スプレーヘッド **12・13** から引きはがします。



## 作業する

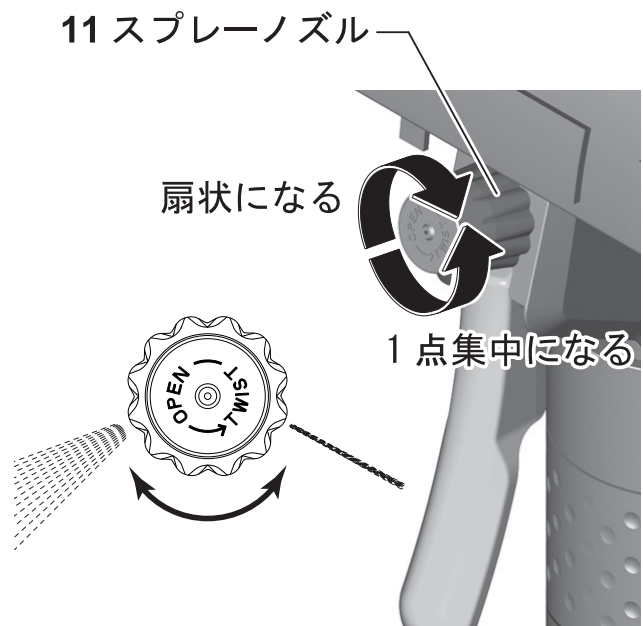
### ● 洗浄する

1. トリガー**10**を引き込み、洗浄する対象面に洗剤を吹き付けします。  
対象面から 20cm 程度離してスプレーしてください。



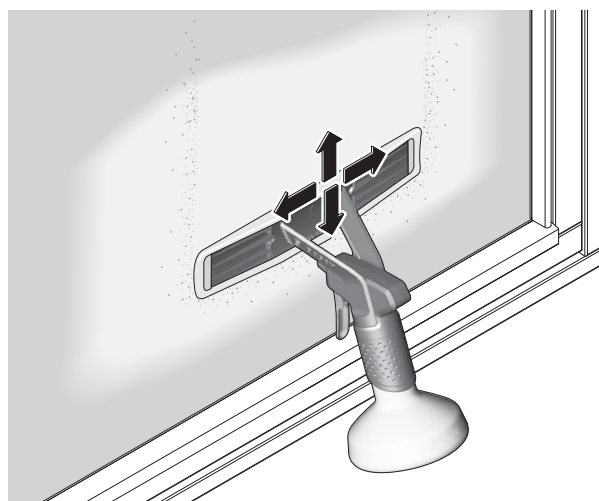
スプレーノズル **11** の噴射角度は調節することができます。スプレーノズル **11** を“OPEN”の方向に回して緩めると噴射角度が狭くなり、スプレーノズル **11** を締めると広がります。

☞ スプレーノズル **11** は“OPEN”の方向に回し過ぎると外れてしまいますので注意してください。



使  
い  
方

2. 汚れている箇所をマイクロファイバークロス **14・15** でこすります。



3. バキュームクリーナーで汚水を吸引します。

- 1) 「電源ボタン **5**」を押して、電源を入れます。  
電源が入ると、バッテリー残量表示灯 **4** が点灯します。



バッテリーの充電状態は、バッテリー残量表示灯 **4** で知ることができます。

バッテリー残量表示灯	充電状態
緑の点灯	バッテリーの残量は十分
緑の点滅	バッテリーの残量が少ない
赤の点滅	要充電

- 2) ワイパーブレード **1・19** を吸引する対象面に軽く当て、上から下へ移動させて汚水を吸引します。



- ☞ タンク **7** の MAX 線まで汚水が溜まったら、汚水を捨ててください。  
(次ページ「汚水を捨てる」参照)



- 3) 吸引が終わったら、「電源ボタン **5**」を押して、電源を切ります。
- 4) 汚水を捨てます。  
(次ページ「汚水を捨てる」参照)

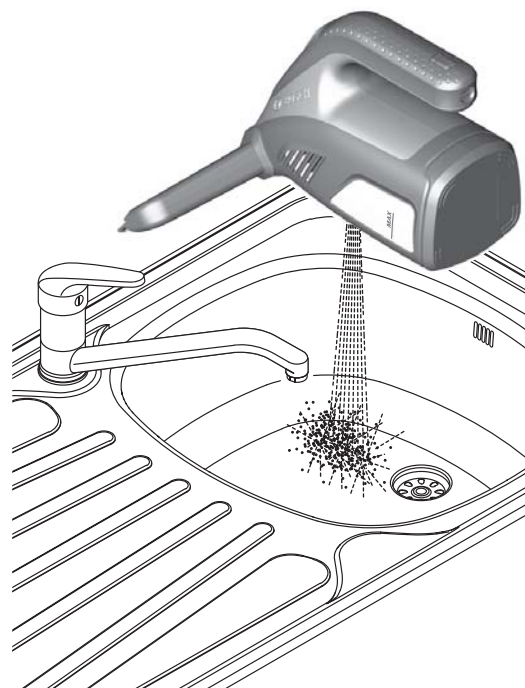
- ☞ 溜まった汚水は、こまめに捨ててください。  
汚水を溜めたまま使用を続けると、漏れの原因となります。
- ☞ 使用後は必ず汚水を捨ててください。
- ☞ タンクを傾けすぎた状態で使用すると、汚水がタンクに吸い込まれず、本体から漏れ出すことがあります。  
床など水平な面で使用する場合は、汚水の漏れに注意してください。

## ● 汚水を捨てる

1. 電源が入っていないことを確認します。  
電源が入っているときは、切ってください。
2. 排出口カバー**8**を開けます。



3. 排出口から汚水を捨てます。



4. 排出口カバー**8**を閉じます。  
排出口カバー**8**は排出口にしっかり押し込んでください。

# 困ったときは

## 故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめてください。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめてください。

症 状	原 因	対 処
電源が入らない	バッテリーが消耗している	バッテリーを充電する
	バッテリーが熱くまたは冷たくなっている	バッテリーが適正温度になるのを待つ
吸引しない	ワイパーヘッド <b>2・20</b> が詰まっている	ワイパーヘッド <b>2・20</b> を掃除する
	排出口カバー <b>8</b> が外れている	排出口カバー <b>8</b> を確実に押し込んで閉める 必要に応じて、排出口カバー <b>8</b> を交換する
電源が切れる	バッテリーが熱くまたは冷たくなっている	バッテリーが適正温度になるのを待つ
	ワイパーヘッド <b>2・20</b> が詰まっている	ワイパーヘッド <b>2・20</b> を掃除する
スプレーから水が漏れる	スプレーキャップが正しく取り付けられていない	スプレーキャップを取り付け直す
充電できない	USB 充電コード <b>16</b> 、充電用 USB/AC アダプター <b>17</b> （市販品）が正しく接続されていない	バキュームクリーナー本体、USB 充電コード <b>16</b> 、充電用 USB/AC アダプター <b>17</b> （市販品）を正しく接続する
	バッテリーが熱くまたは冷たくなっている	バッテリーが適正温度に達した時点で自動的に充電を開始します

症 状	原 因	対 処
洗淨した面に線が残る	ワイパーブレード <b>1</b> が損傷している	ワイパーブレード <b>1</b> を交換する
	吸引する際、力を加えすぎた	ワイパーブレード <b>1</b> を洗淨面に当てる力を弱める
	吸引する際、洗淨面に当てる力が弱すぎる	ワイパーブレード <b>1</b> を洗淨面に当てる力を少し強める

困ったときは



## 修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。  
コールセンターフリーコールのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪 1464 番地 4

TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

# お手入れと保管



**警告**

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「電源ボタン 5」に指が掛からないように注意して、お手入れしてください。

## クリーニング

### ● バキュームクリーナー本体を掃除する



**警告**

◆ バキュームクリーナー本体を掃除するときは、熱水や沸騰水を使用しないでください。

- 吸気孔や通気孔などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- 湿った柔らかい布で汚れをふき取る
  - ☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。

### ● 汚水タンクを掃除する

1. 電源が入っていないことを確認します。  
電源が入っているときは、切ってください。
2. 排出口カバー**8**を開けて、汚水を捨てます。
3. 排出口カバー**8**を閉じます。  
排出口カバー**8**は排出口にしっかり押し込んでください。
4. 「ワイパーヘッド取り外しボタン**3**」を押しながら、ワイパーヘッド **2・20** を引き抜きます。



5. ワイパーヘッド取り付け部から清潔で温かい水を MAX 線まで入れます。

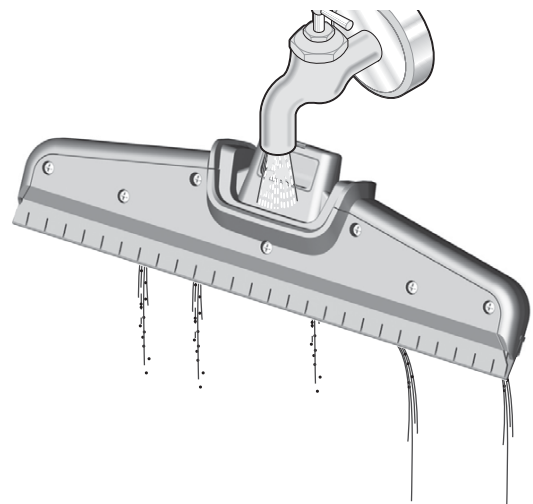
- ☞ 必ず、ワイパーヘッド取り付け部から水を入れてください。  
排出口から入れないでください。
- ☞ 水は、タンク **7** の MAX 線以上入れないでください。



6. バキュームクリーナー本体を軽く振って、タンク内を洗います。
7. 排出口カバー**8**を開けて、水を捨てます。
8. 排出口カバー**8**を閉じます。  
排出口カバー**8**は排出口にしっかり押し込んでください。

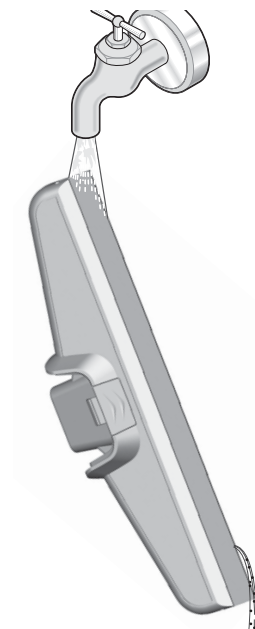
## ● ワイパーヘッドを掃除する

1. ワイパーヘッド **2・20** の取り付け部から水を流し入れて、汚れを洗い流します。



保  
お  
手  
入  
れ  
と  
管

2. ワイパーブレード**1・19**に付着した汚れを、水で洗い流します。



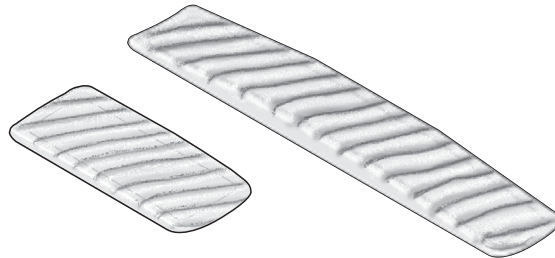
- ☞ 吸引中洗浄面に跡が残るときは、ワイパーブレード**1・19**に損傷などがなければ確認してください。  
損傷などがる場合は、ワイパーブレード**1・19**を交換してください。  
ワイパーブレード**1・19**は、左右どちらにスライドさせても取り外すことができます。
- ☞ ワイパーブレード**1・19**は、両面使用できますので裏返して使用することができます。

3. 矢印の方向に振って、水気を切りま
- す。



## ● マイクロファイバークロスを洗う

1. マイクロファイバークロス **14・15** をスプレーヘッド **12・13** から取り外します。
2. マイクロファイバークロス **14・15** を洗います。



液温は 60℃を限度とし、洗濯機で処理ができる



塩素系および酵素系漂白剤の使用禁止



タンブル乾燥禁止※



アイロン仕上げ禁止



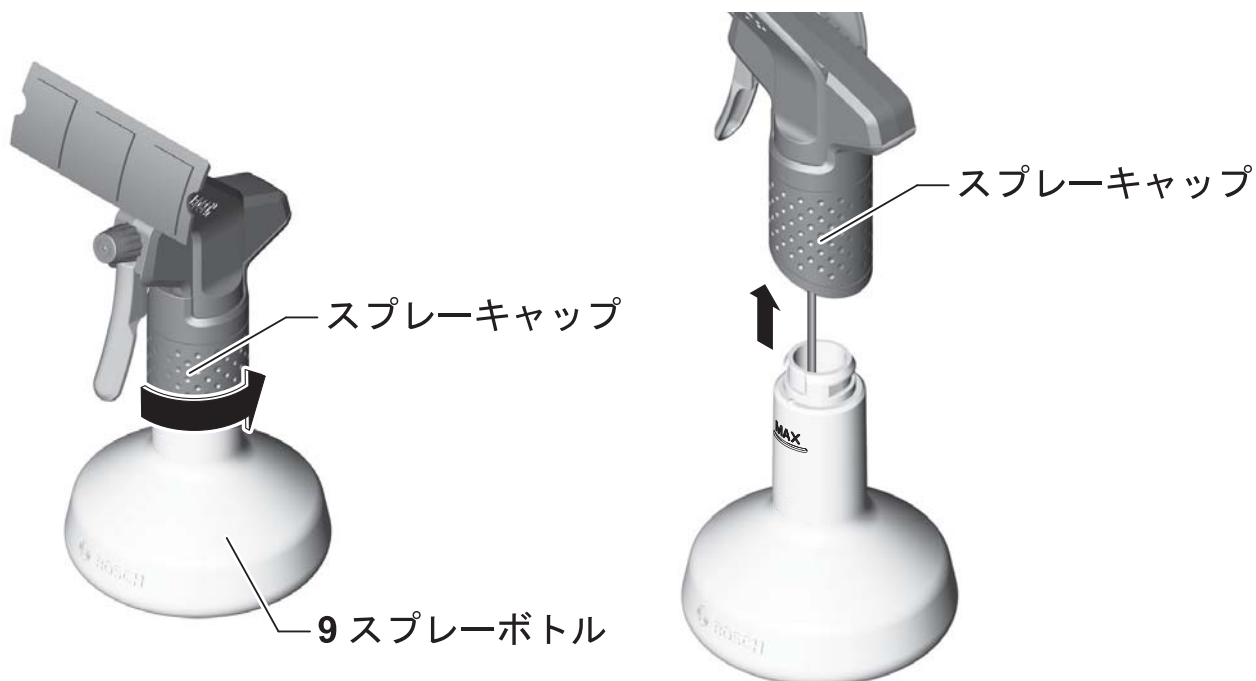
ドライクリーニング禁止

※ タンブル乾燥

機械の中で洗濯物を回転させながら、温風で乾燥する方法。

## ● スプレーをクリーニングする

1. スプレーキャップを矢印の方向に回して、スプレーボトル **9** から取り外します。



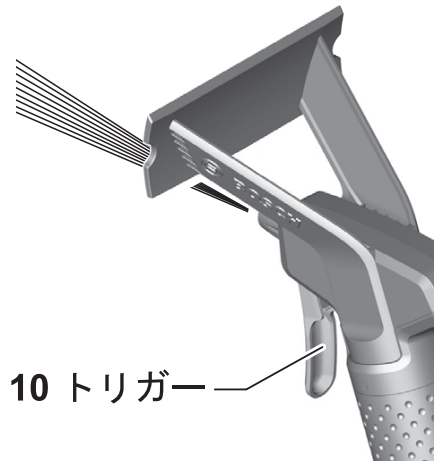
2. スプレーボトル **9**に残っている洗剤を捨てます。
3. 水でスプレーボトル **9**内を洗浄します。
4. スプレーボトル **9**にきれいな水を入れます。



5. スプレーボトル **9** にスプレーキャップを取り付けます。  
スプレーキャップを押し込みながらスプレーボトル **9** を矢印の方向に回し、しっかり閉めてください。



6. トリガー **10** を引き込んで水を噴射させ、スプレーノズル **11** を洗浄します。



7. スプレーキャップを取り外し、スプレーボトル **9** 内の水を捨てます。  
8. スプレーボトル **9** の内側を乾燥させます。  
9. 乾燥したら、スプレーキャップを取り付けます。

保  
お  
手  
入  
れ  
と  
管



### ● 使用後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ワイパーブレード **1・19** のポリマーコーティングの損傷を防ぐため、紙やボール紙に触れるところに置かない。

